

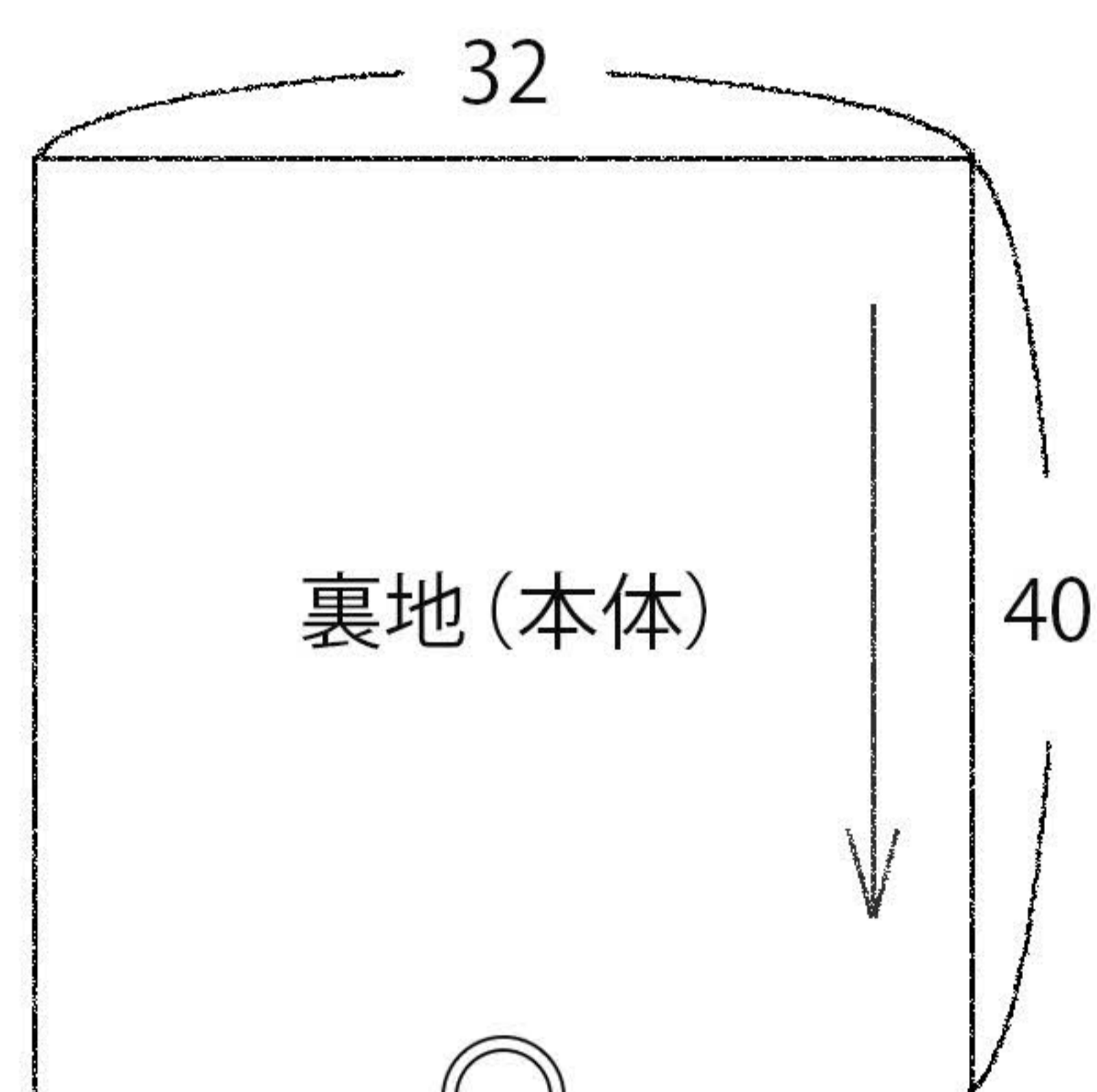
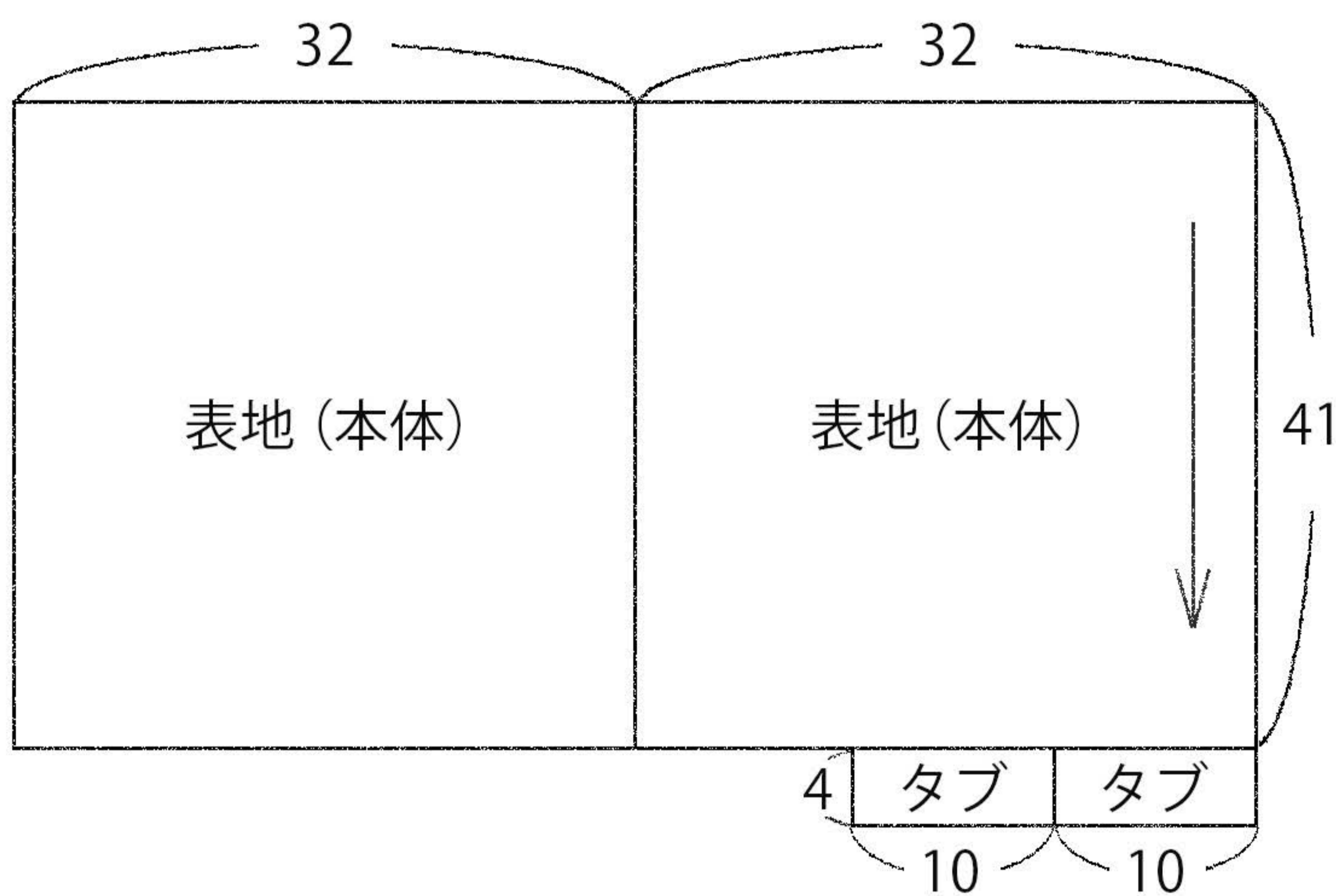
NO.
08

体操着入れ

Knapsack

W30×H37cm

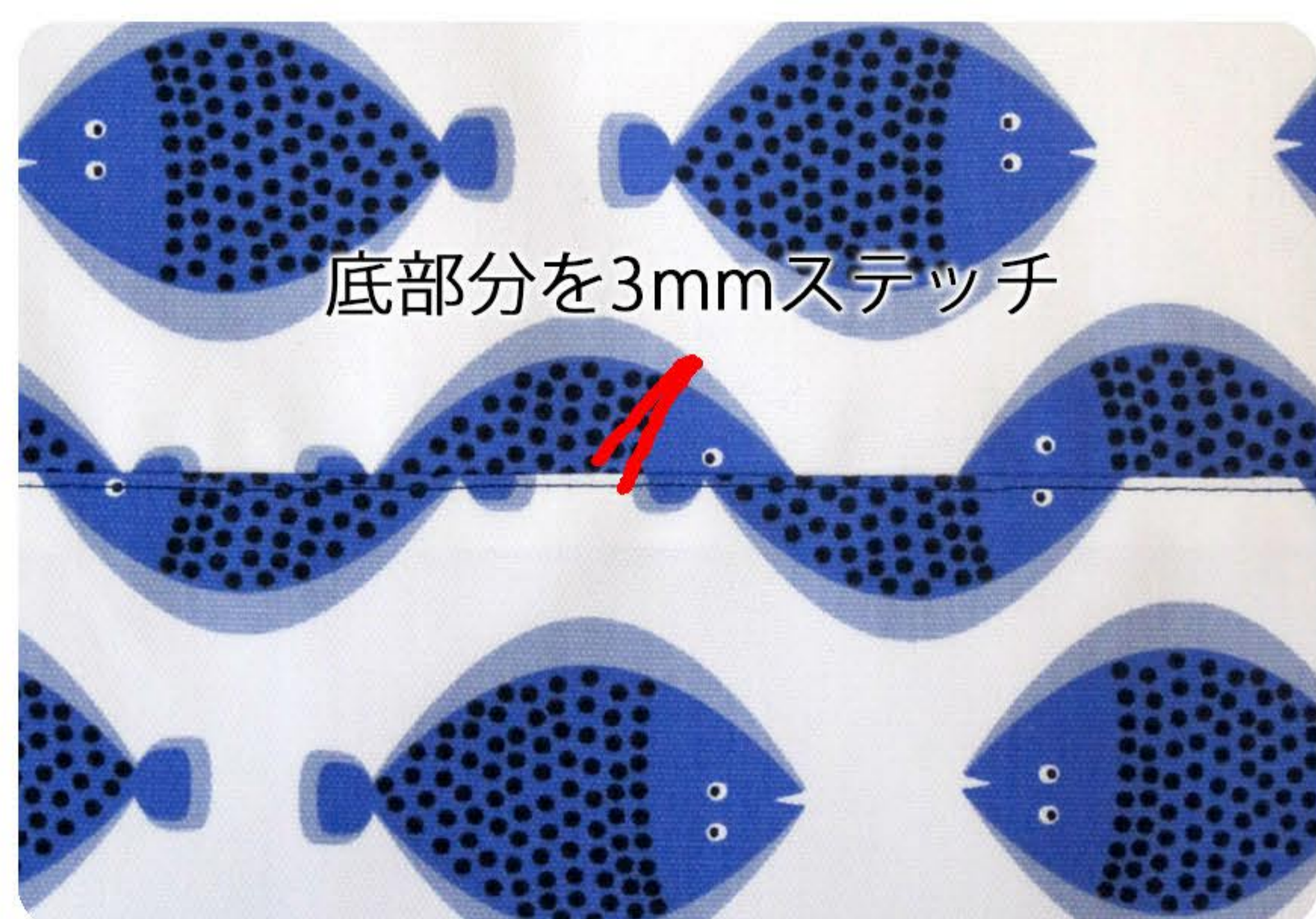
材料 || 生地…表地(横64×縦45cm使用)
裏地(横32×縦80cm使用)
丸紐(極太) … 150cm×2本
平テープ(25mm幅) … 23cm×2本



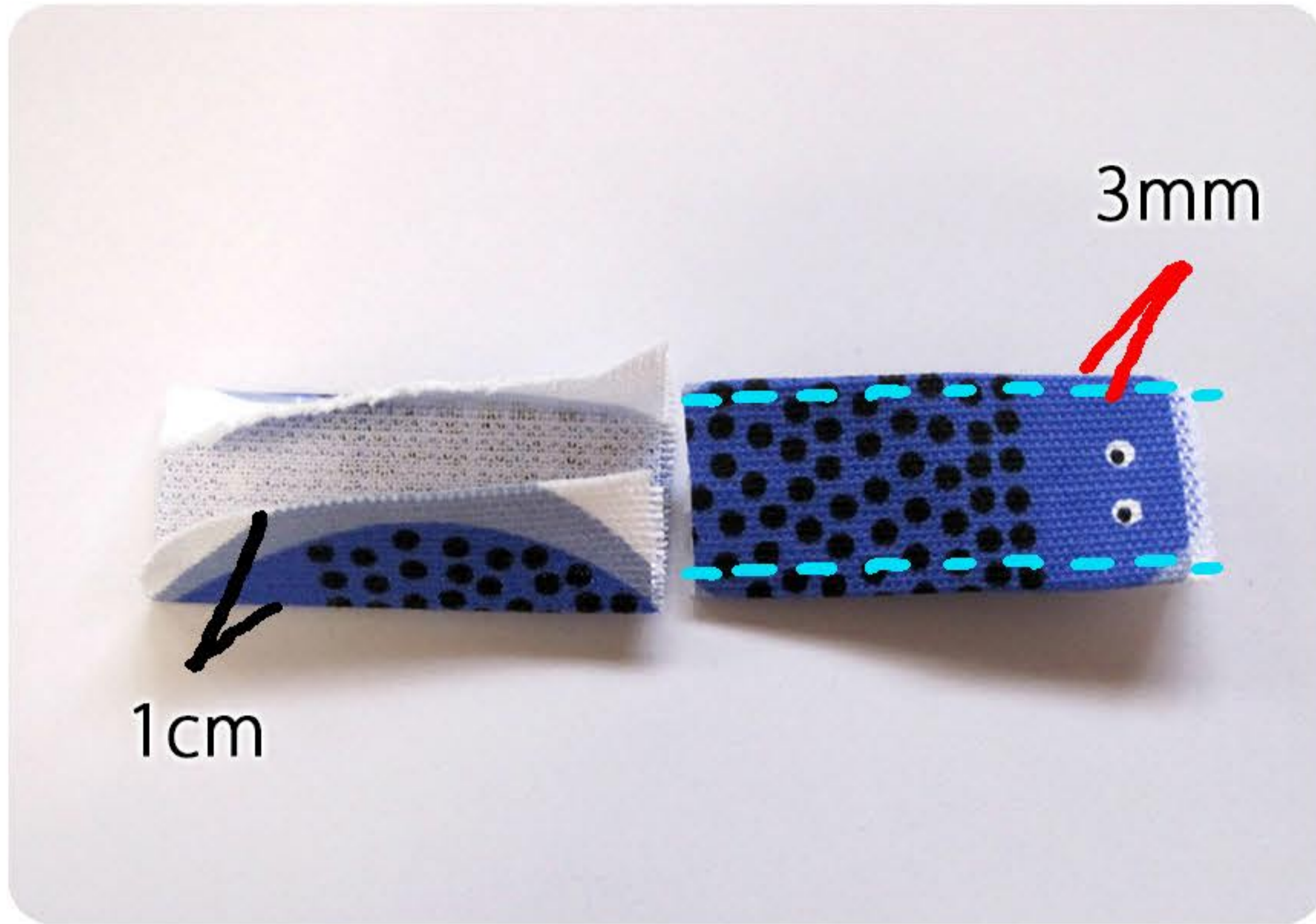
※今回の裏地には11号帆布を使用しています。

※型紙には縫い代が含まれています。

※裏地は底を【わ】にしてカットしてください。



1. 表地(本体)を中表に合わせ、底を縫い代1cmで縫い合わせる。
縫い代は片側に倒し、表面から3mm幅でステッチをかける。

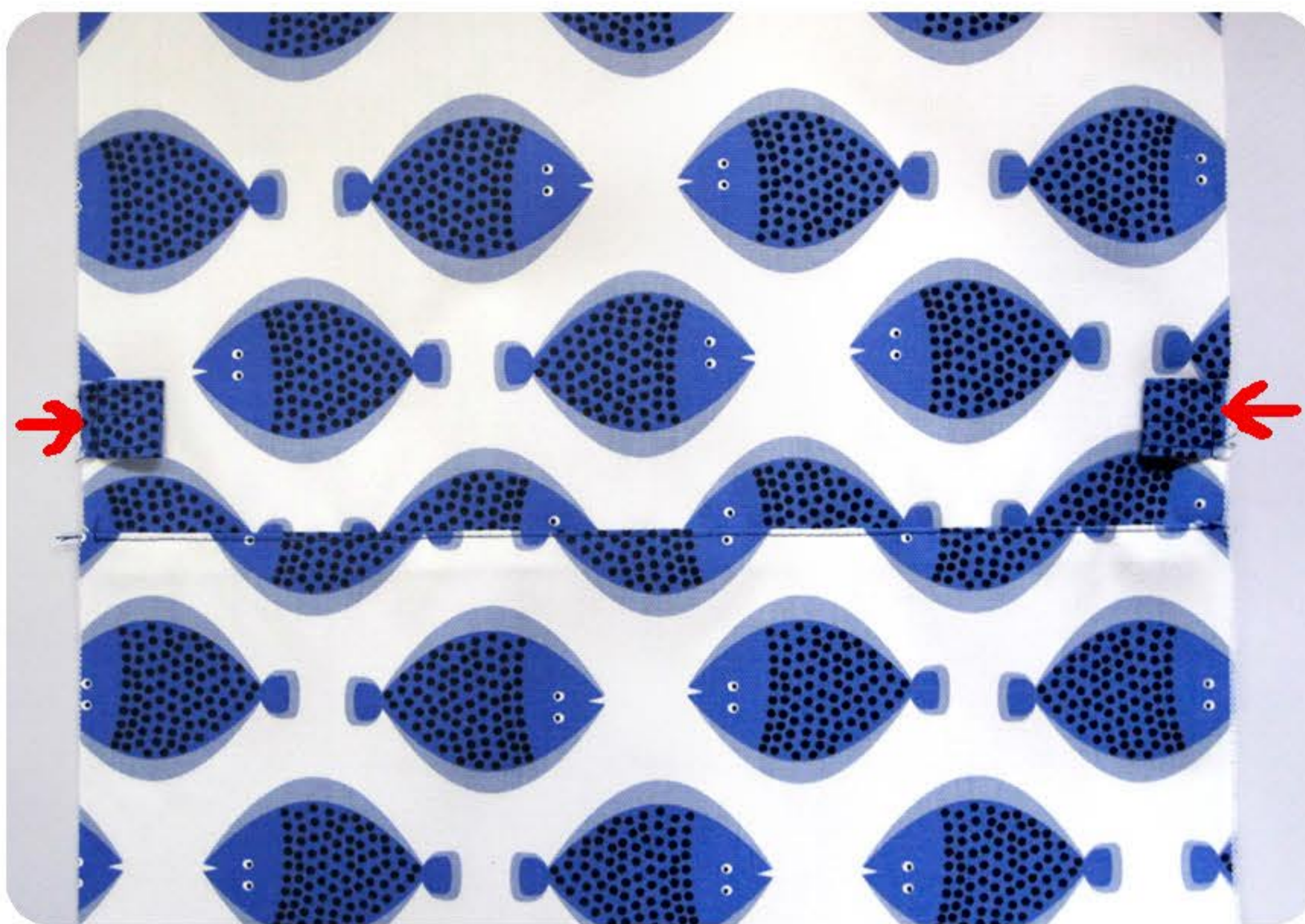


2. 2cm幅のタブをつくる。

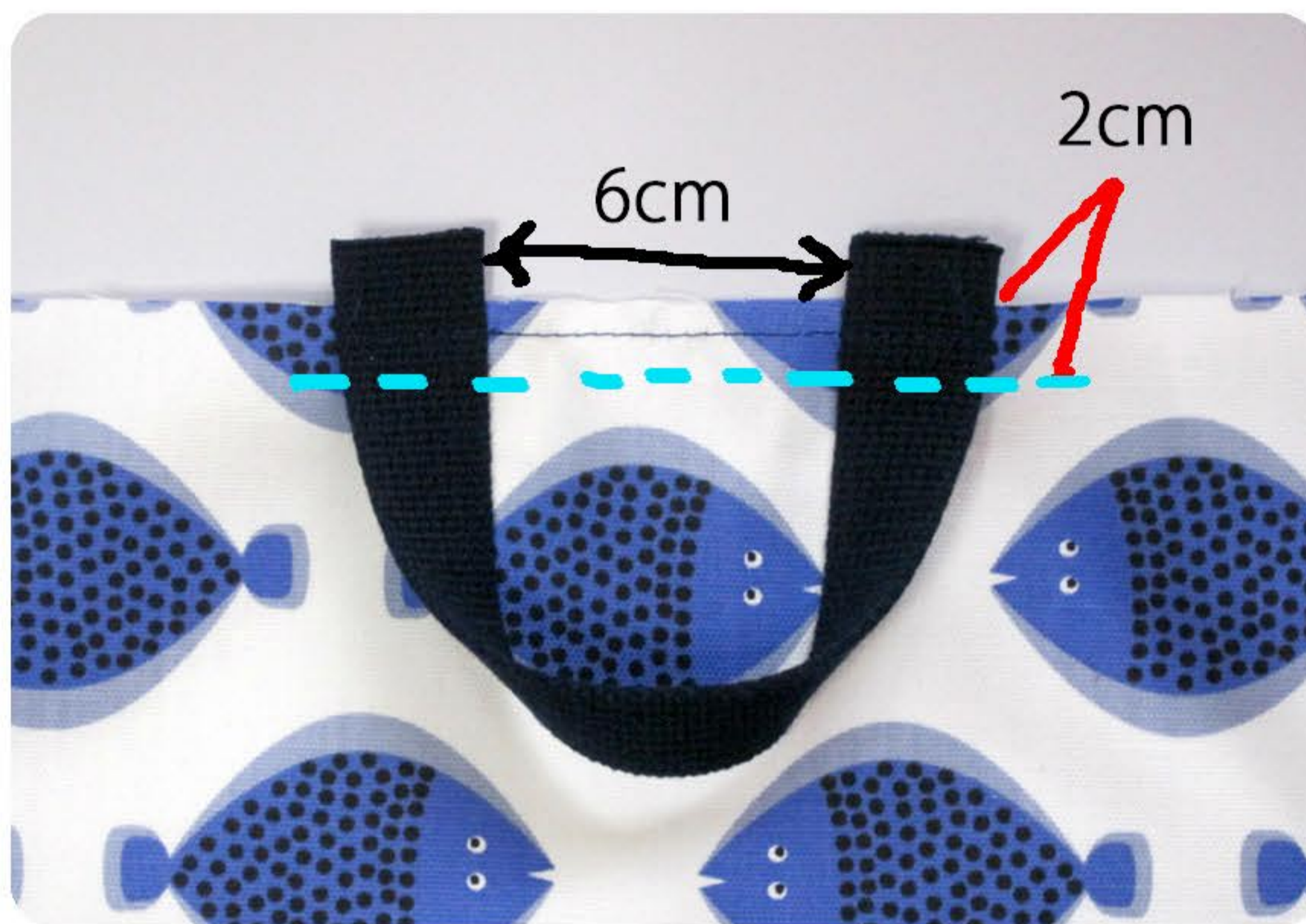
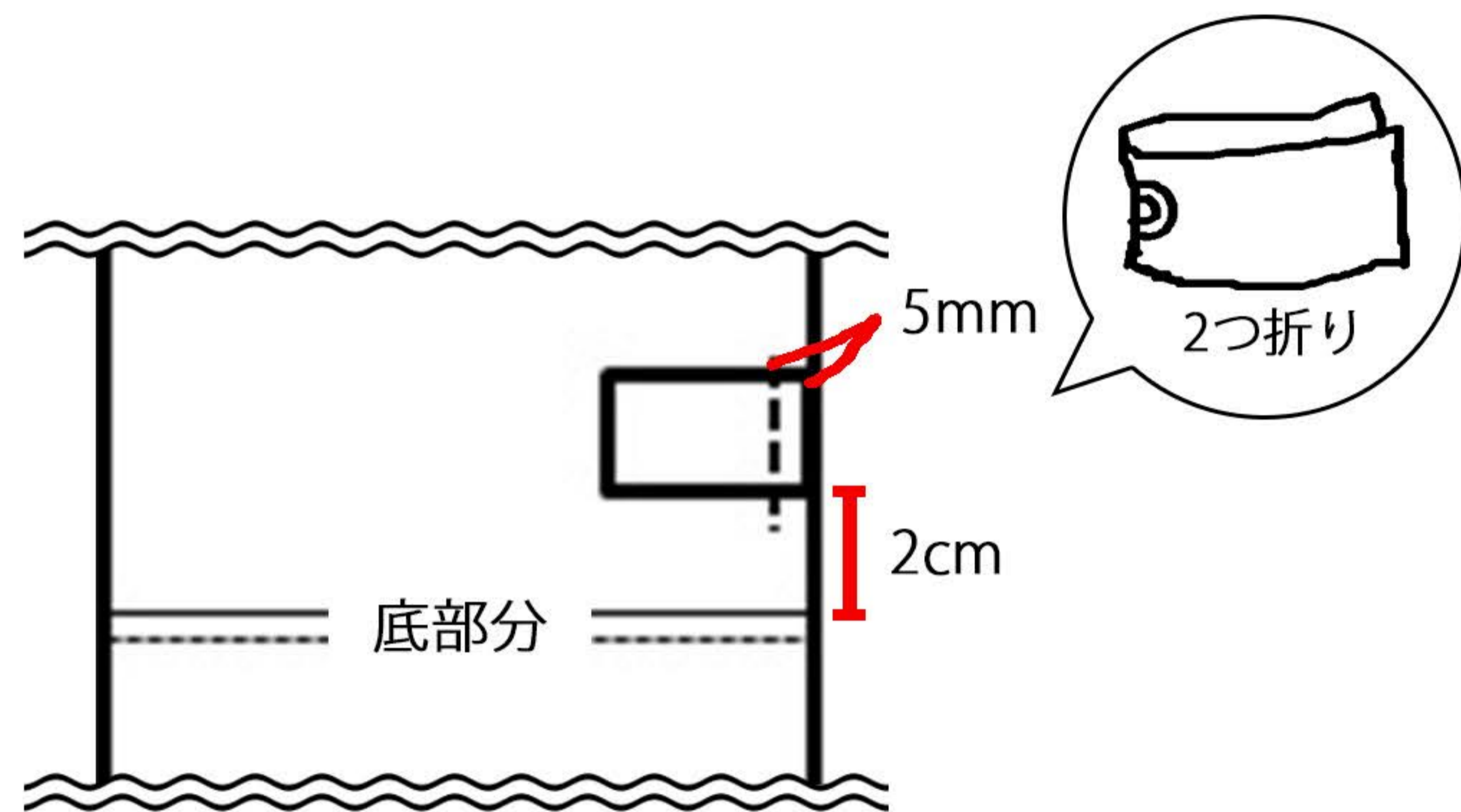
写真のように、タブ用に裁断した生地のお脇を1cm中に折り、その両端に3mmステッチをかける。

POINT

※今回は強度を高めるため、接着芯を貼りました。
※市販の平テープをタブにしてもOKですよ♪



3. 表地(本体)の底部分から2cm上に、2つ折りにしたタブを5mm幅ステッチで縫い付ける。



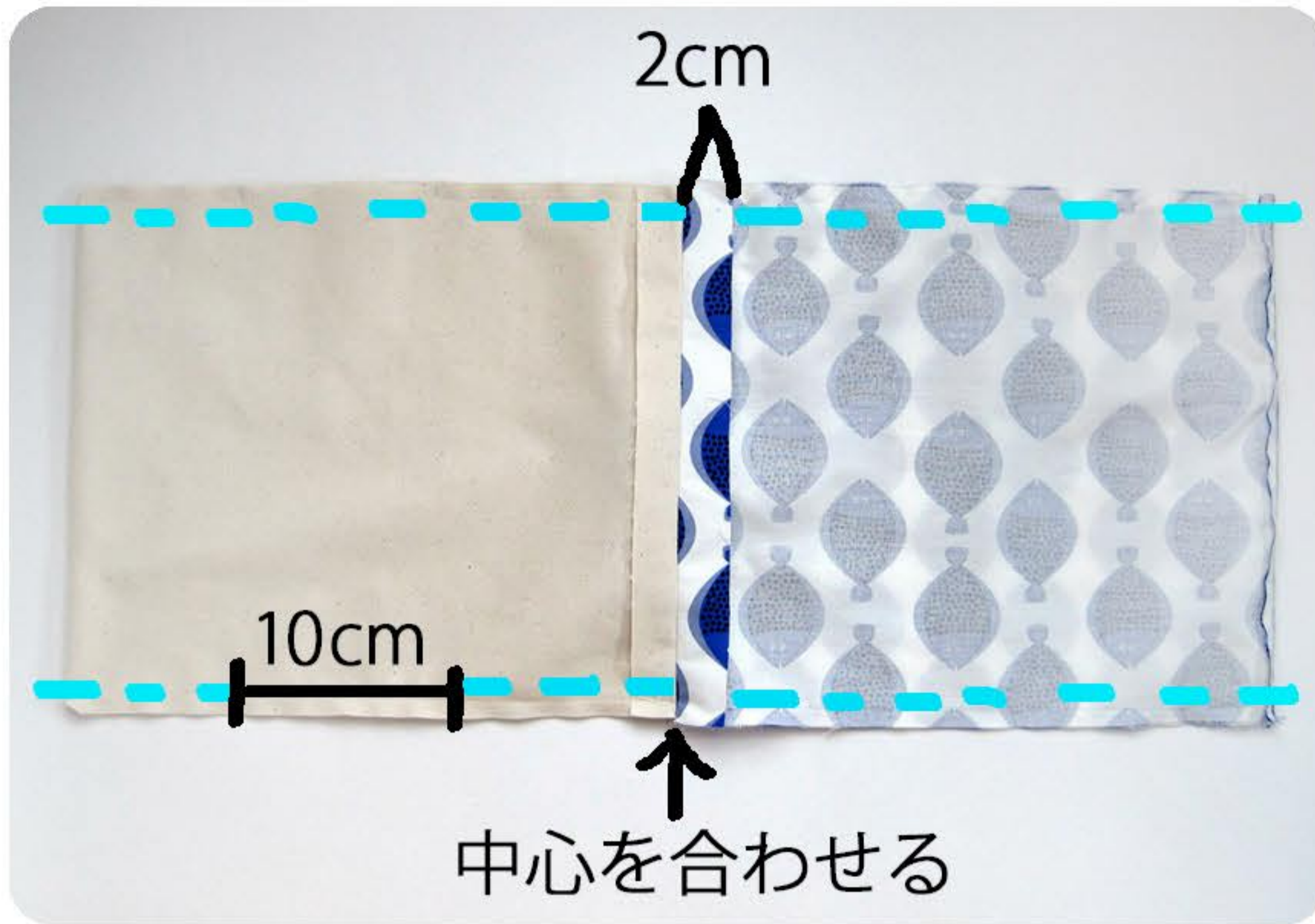
4. 表地(本体)の開き口に、持ち手(平テープ)を縫い付ける。

表地の中心から6cmの間隔を開けて、2cmステッチで縫う。(両側ともに)

※この時、持ち手は表地の端から1cm出す。

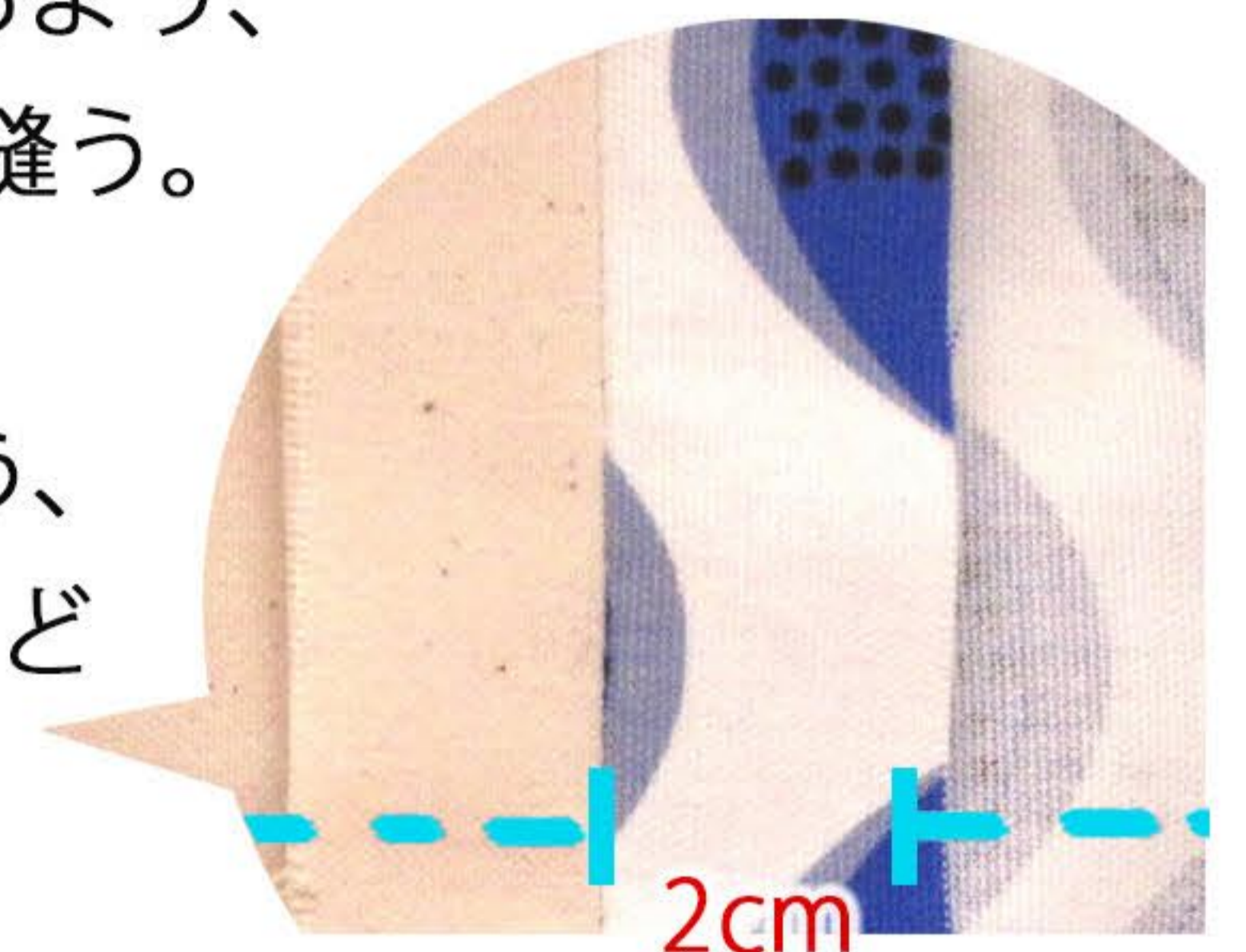


5. 表地と裏地を中表に合わせ、口側の端から3cm位置を縫う。



6. 縫い代を割りアイロンをかけ、表地と裏地の口部分が中心になるようたたむ。
両脇を1cmの縫い代で左の写真のように縫う。

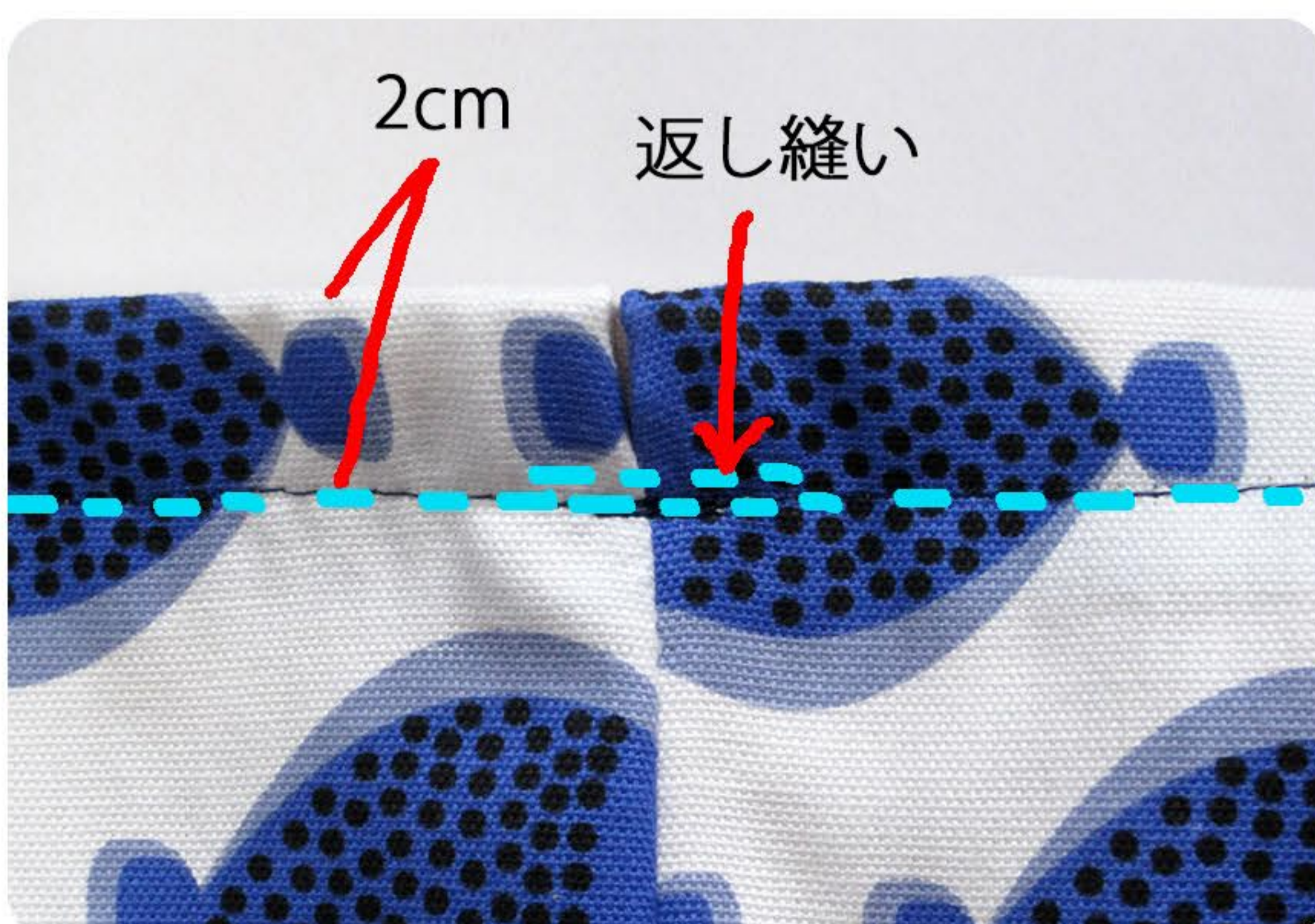
※この時、あとで紐を通せるよう、表地の中心から2cm開けて縫う。
(両脇同じように)
裏地もあとで表に返せるよう、返し口として片側を10cmほど開けて縫う。



7. 縫い代を割り、アイロンをかけてから、裏地側の返し口から表に返す。
またアイロンで整え、返し口の端をステッチで閉じる。



8. 裏地を表地の内側に入れ、アイロンをかけ整える。



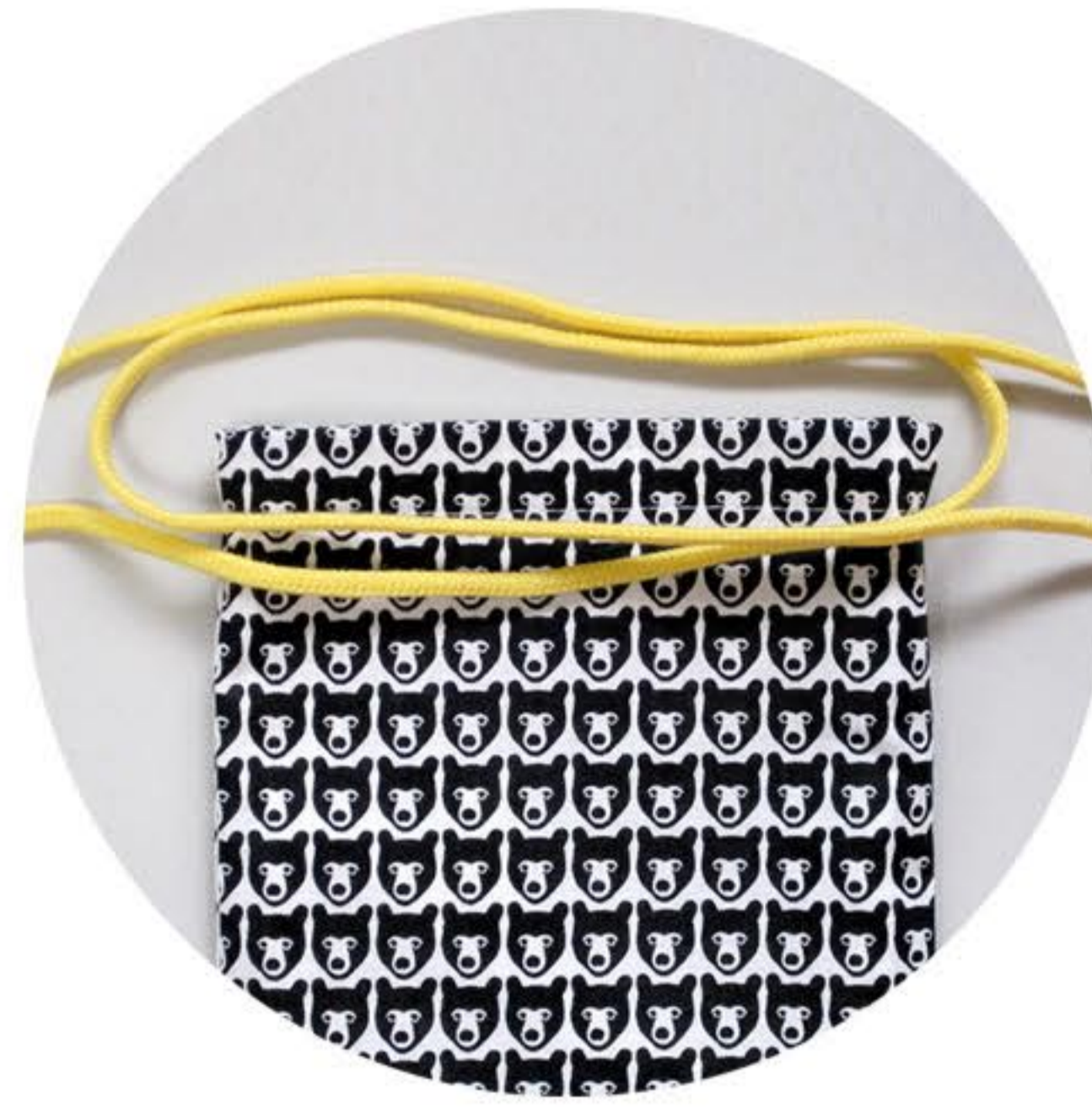
9. 紐通し口に、目打ちを入れ整える。
上から2cmの位置にステッチをかける。

POINT

紐通し口の近くを返し縫いしておくとう強度がアップします！



10. 丸紐を、口部分とタブに通して結ぶ。



←コップ入れの巾着の時と同じように。



完成！！